

(第1号様式)

『専修学校月額奨学金』、『専修学校入学一時金』貸与申込書

公益財団法人秋田県育英会 理事長 様		申込日 令和7年 月 日	
下記のとおり記載事項に相違ありません。貴会の奨学金の貸与に、関係書類を添え連帯保証人と連署をして申し込みいたします。			
フリガナ	※	生 年 月 日	
本人氏名 (必ず自署)	男・女	平成 年 月 日	
◇希望する奨学金◇ (月額奨学金は入学後の4月から、入学一時金は入学前の1月～3月に貸与)			
※希望する奨学金に○ (併願可)		月額5万円	専修学校月額奨学金
		30万円	専修学校入学一時金
現住所(住民票を移していない場合も実際に住んでいる場所の住所を記入) 〒 -		電話番号 - -	
フリガナ	※	生 年 月 日	
連帯保証人 (自署。本人未成年者の場合 親権者) (続柄:本人の)	男・女	昭和 年 月 日	
住 所 〒 -		電話番号 - -	
单身赴任等の場合は、書類等の送付を希望する住所をお書きください			
書類等に関する日中の連絡先(必ず記入してください) ※ 携帯・職場・その他( ) - - ※ 父・母・その他( ) (書類に関して分かる方)			
進学予定 (志望)校	(正式名称を記入してください)		
コース等	(「〇〇科 △△コース」等、詳しく記入してください)		
国立私立 の別 (いずれかに ○)	※ 国公立 ・ 私立	修業年数 ( )年制	
		在学期間	令和8年4月から令和( )年3月まで 在学予定
出身校	高等学校【卒業(見込) 令和 年 月】		
	小学校卒業	中学校卒業	高卒認定の方は○をしてください 高卒認定
家庭 状 況	【生活状況その他特別な事情等がある場合に記入してください(任意)】		

申込日を募集期間内で記入してください。

※の箇所は該当するものを○で囲むこと。

本人と連帯保証人は各自自署してください。  
鉛筆、消せるペン、修正液等は使用しないでください。

『専修学校月額奨学金』、『専修学校入学一時金』貸与申込書

No

家 族 調 書						
同一生計の家族	続柄	氏 名	年齢	職 業 (会社名及び自営の方はその旨)	収入金額 万円	所得金額 万円
	本人					
	父					
	母					
		欄が足りない場合は、一行に2名記入する等、全員分をご記入ください。				父母の所得金額合計
就学者(本人除く)	続柄	氏 名	※ 設置者	※ 通学別	※ 就学者控除	控除額 万円
			国公・私立	自宅・自宅外	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学	
			国公・私立	自宅・自宅外	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学	
			国公・私立	自宅・自宅外	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学	
			国公・私立	自宅・自宅外	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学	
所得から差し引かれる項目	障害のある人がいる世帯 ※はい の場合は障害者手帳の写しを添付					※必ずどちらかに○ ※( はい・いいえ )
	両親のいずれかが単身赴任している世帯 ※はい の場合は家賃が分かる書類等を添付					※必ずどちらかに○ ※( はい・いいえ )
	長期療養中で医療費控除を申告している人がいる世帯 ※はい の場合は確定申告書控え(医療費控除の明細書)の写しを添付					※必ずどちらかに○ ※( はい・いいえ )
	火災、風水害、盗難等の被害を受けた世帯 ※はい の場合は災証明書等と令和6年中の被害額の分かる書類の写しを添付					※必ずどちらかに○ ※( はい・いいえ )
	母子・父子世帯 → 当てはまる場合は「父」又は「母」の欄を空欄としてください					
	本人の就学者控除					147
					控除額の合計	

太枠内のみ記入してください。

※の箇所は該当するものを○で囲むこと。

以下の欄には記入しないでください。

所得金額	万円	就学者等 特別控除額	万円	認定所得額	万円
世帯人員		人		成 績	